

えん罪JR浦和電車区事件 控訴審始まる！



12月15日、えん罪JR浦和電車区事件控訴審第1回公判が、東京高等裁判所で開廷されました。傍聴券獲得の闘いには、全国から約2100名の仲間たちが集まりました。JR東海労からも30名の仲間が参加し1名が見事に傍聴券を獲得することができました。全体では、91席中74席を確保することができました。

法廷には、JR東海労を代表して淵上副委員長が入廷し、美世志会・弁護団と共に法定

内の闘いを闘ってきました。

今回の公判では、弁護団が控訴理由書を読み上げる形で第一審判決の誤り、不当性を具体的に陳述し、美世志会の無実を堂々と訴えました。公判終了後「控訴審勝利！美世志会の逆転無罪をもぎとる12.15集会」が開催され、完全無罪に向け、全力で闘うことを確認しました。次回はJR東海労・柳原副委員長が証人に立ちます。加藤誠二さんの完全無罪、職場復帰の闘いとがっちり結合し国策捜査・不当弾圧を跳ね返えしましょう。



7名は無実だ！逆転無罪を勝ち取ろう！
第一審の誤りを具体的に陳述！

第2回公判は1月21日 傍聴券獲得に集まろう！